

修了評価の方法

評価基準作成者：山本 操

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲 「(2)介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9)こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。2 出題形式 3肢択一形式、記号選択形式とする。3 出題数 32問（1問につき3つの選択肢の中から正答を1つ選択する） 全問正解：100点満点4 合否判定基準 60点以上で合格5 不合格になったときの取扱い 修了評価後、担当講師の指導のうえ再試験を実施する。 指導・再修了評価受検費用 無料 再修了評価は最大2回までの実施とし、2回目の再評価の結果、不合格であった者は未修了生として扱う。
------------	--